

安全データシート（SDS）

整理番号：DS0007-0268

作成日：2026/02/02

<供給者情報>

供給者：三菱電機メカトロニクスエンジニアリング株式会社

住 所：愛知県名古屋市東区大幸南1丁目1番9号

電 話：下記番号までご連絡ください。

機種	担当部門	電話番号
放電加工機	EDM事業部	052-719-7121
レーザ加工機	レーザ事業部	052-719-7980
数値制御装置（CNC）	NC事業部	052-722-4076

<製品名>

シールエンド（以下、「シールエンドNo. 7A」）

安全データシート（SDS）

【製品名（化学名、商品名など）】 シールエンドNo. 7A

1. 製品及び供給者情報

製品名（化学名、商品名など）：シールエンドNo. 7A
 会社名：三菱電機メカトロニクスエンジニアリング株式会社
 住所：愛知県名古屋市中区大幸南1丁目1番9号
 担当部門：EDM事業部
 電話番号：052-719-7121

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	引火性液体	区分3
健康に対する有害性	急性毒性（経口）	区分5
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分2A－2B
	生殖毒性	区分1B
	特定標的臓器・全身毒性 （単回暴露）	区分1（中枢神経系、 視覚器、全身毒性）
		区分3（麻酔作用）
		区分3（気道刺激性）
	特定標的臓器・全身毒性 （反復暴露）	区分1（中枢神経系、 視覚器）
環境に対する有害性		区分に該当しない

*上記に記載がない危険有害性は、「区分に該当しない」または「分類できない」。

ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

危険有害性情報

危険

引火性の高い液体及び蒸気
 飲み込むと有害の恐れ（経口）
 強い眼刺激
 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
 中枢神経系、視覚器、全身毒性の障害
 眠気またはめまいのおそれ
 呼吸器への刺激のおそれ
 長期または反復暴露による臓器（視覚器、中枢神経系）の障害
 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 使用前に製品安全データシートを入手すること。
 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
 熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙
 防爆型の電気機器、換気装置、照明機器を使用すること。静電気放電や
 火花による引火を防止すること。
 個人用保護具や換気装置を使用し、ばく露を避けること。

注意書き

【安全対策】

【救急処置】	保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。 屋外または換気の良い区域のみで使用する。 ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。
	火災の場合には、適切な消火方法をとること。 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させ、医師の診断、手当てを受けること。 眼に入った場合、水で 15 分間以上注意深く洗浄し、医師の診断、手当てを受けること。コンタクトレンズを容易に外せる場合に外して洗うこと。 皮膚（または毛髪）に付着した場合、多量の水と石鹼で洗い、医師の診断、手当てを受けること。 衣類に付着した場合、直ちに、すべての汚染された衣類を脱ぐこと、取り除くこと。 ばく露またはその懸念がある場合、医師の診断、手当てを受けること。 気分が悪いときは、医師の診断、手当てを受けること。
【保 管】	容器を密閉して、涼しく換気の良い場所で施錠して保管すること。
【廃 棄】	内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
化 学 名 : 液状ガセット

成分および含有量	項目	配合比	CAS No.
	フェノール樹脂	1 3 . 0 %	9003-35-4
	ヒマシ油	4 0 . 0 %	8001-79-4
	酸化ケイ素（非晶質シリカ）	7 . 0 %	112926-00-8
	含水ケイ酸マグネシウム	3 5 . 5 %	14807-96-6
	メタノール	4 . 5 %	67-56-1
化学式およびCAS No.	:		
危険有害性成分	: メタノール CAS No. 67-56-1		
危険有害分類の名称	: 引火性液体、急性毒性物質		
危 険 性	: 引火しやすい液体、空気との爆発性混合物を形成しやすい。		
有 害 性	: 蒸気を吸収したとき有害。皮膚からも吸収されて有害作用を及ぼすことがある。		

4. 応急処置

眼に入った場合 : 清浄な水で眼を洗浄した後、眼科医の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合 : 石鹼水でよく洗う。
吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移動させ、必要なら医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合 : 吐かせないこと。速やかに医療処置を受ける。

5. 火災時の措置

消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。
また、水スプレーで周辺のタンク、建物などを冷却し延焼を防止する。
水スプレーは発生するガスを拡散させたり、消火作業に従事している人を保護するのに使用する。発生するガスや燃焼生成物の吸入を抑えるため、消火作業は風上から行い、密閉空間や通風の悪い場所など、必要に応じて吸気式呼吸器を着用する。

消火剤 : 霧状の強化液、泡、粉末、炭酸ガス

6. 漏出時の措置

周囲の着火源を取り除く。

少量の場合 : 土砂、ウエスなどで拭き取り空容器に回収し、その後を完全にウエスなどで拭き取る。

大量の場合 : 漏洩した場所の周辺にはロープを張るなどして、人の立ち入りを禁止する。漏洩物は土砂などでその流れを止め、安全な場所に導いた後、出来るだけ空容器に回収する。

7. 取り扱いおよび保管上の注意

製品は、直射日光を避け乾いた涼しいところに密栓保管し、若しくは高温体との接近または過熱を避ける。

漏洩しないように注意する。火気注意

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 : 混合物のため未設定。ただし有機溶剤（メタノール）を含有しているため、200ppm 以下で管理するのが望ましい。

許容濃度 : 規定なし

設備対策 : 取り扱いについてはできるだけ密閉された装置、機器または局所排気装置を使用しなければならない。取扱い場所の近くに、洗顔および身体洗浄のための設備を設ける。

個人防護具 : 防毒マスク（有機ガス用）、濃度が高い場合は送気マスク、空気呼吸器、保護眼鏡または防災面、耐油性（不浸透性）の手袋、長靴、前掛け（静電防止対策用）を用いる。

9. 物理的及び化学性質

外 観 : クリーム色の液体

比 重 : 1.15

融 点 : 100℃以上

溶解度 : 水に対して難溶

引火点 : 49℃

発火点 : 300℃以上

空気中の爆発範囲（容積） 下限 : 6.72% 上限 : 36.5%（メタノール）

10. 安定性及び反応性

安定性 : 通常取り扱い条件においては安定

11. 有害性情報

刺激性 : 液体または蒸気は、眼・喉などの粘膜に対し刺激性がある。皮膚に対しても弱い刺激性があり、繰り返しの接触により脂肪分が失われて乾燥し、ひび割れを生じる。（メタノール）

急性毒性 : 頭痛、めまい、吐き気などを呈する。高濃度では麻酔状態に陥り、意識を喪失することがある。

経口毒性 ラット LD₅₀ 5, 628mg/kg（メタノール）

12. 環境影響情報

分解性 : 未確認

魚毒性 : 未確認

その他 :

13. 廃棄上の注意

投棄禁止

燃焼する場合は、安全な場所で、ほかに危害または損害を及ぼす恐れのない方法で行うとともに、見張り人をつけること。

1 4. 輸送上の注意

国 連 分 類：クラス 3（高引火点引火性液体）
国 連 番 号：1 9 9 3（その他の高引火点引火性液体）
容 器 等 級：III
海洋汚染物質：非該当

1 5. 適用法令

労働安全衛生法：
危険物 引火性の物
名称等を通知・表示すべき危険物及び有害物 フェノール／メタノール
有機溶剤中毒予防規則：第 2 種 メタノール
消 防 法：第四類第二石油類、非水溶性液体
危険物船舶および貯蔵規則：引火性液体類（高引火点引火性液体）
P R T R 法：フェノール 0. 6 6 2 % 含有 C A S N o. 1 0 8 - 9 5 - 2

1 6. その他の情報

参考文献
化学日報社：1 5 3 0 8 の化学商品
国際化学物質安全カード（I C S C）日本語版
化学品法令集
（株）成山堂書店：危険物船舶運送及び貯蔵規則並びに関係告示（運輸省海上技術安全局）
独立行政法人 製品評価技術基盤機構 G H S 分類マニュアル（H18. 2. 10 版）
石油化学メーカー：製品安全データシート
危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取り扱いには充分注意してください。